

# あのひの 町制60周年記念連載 60 あのひの

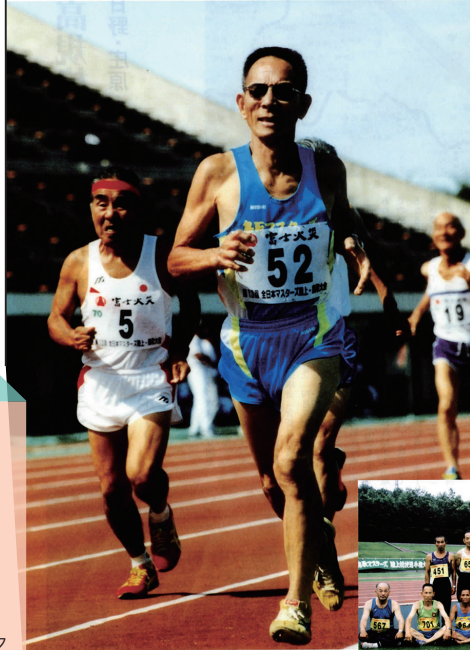
今年の日野町制が施行されて60周年を迎える記念イヤー。というわけで、同じく60年間まちの出来事を伝え続けてきた歴代の「広報ひの」からあのころを振り返っちゃいます！

かつてはこんな秋イベも！

▶ 1998年/10月号  
▼ 1996年/10月号



秋の味覚の王様といえば、「マツタケ」を挙げる人も多いはず。かつては滝山公園で「マツタケ祭り」を開催。マツタケや町産コシヒカリなどが当たる抽選会やゲーム大会に、2000人を超える人が詰めかけたのだとか。



マスターズ陸上は、女子三三、男子五五歳以上健康で生進スポートを志す人であれば、いつでも入会でき、年齢が五歳刻み

深まりゆく日野路の  
秋を満喫する人々

全日本マスターズ陸上競技選手権大会(鳥取大会)で健闘する宇田孝男氏(52歳・5000m 陸上競技)。右下写真は鳥取マスターズ大会に参加した日野町選手の写真。町内の会員数は約200名。大会を開催します。

ここ日野町は、昔からマラソンや駅伝をはじめ陸上競技が盛んでした。かつては町営マラソンコースなども整備され、今でも鶴の池マラソン大会や町駅伝が行われています。中には、マスターズ陸上に出場し生涯にわたってスポーツを楽しむ人の姿も。いくつになっても元気でいたいものです。

【連絡先】オシドリグループ事務局 森田(電話72-0271)

鹿糠久助さん(岩手県二戸市)の著書「三葉沼のオシドリ」に、日野町(朝勝館)での貴重な写真が掲載されていました。2002年11月3日に開かれた「第1回日本オシドリの会」。昼は米子水鳥公園で研究発表会、夜は日野町で懇親会。その時の集合写真でした。北は北海道、南は鹿児島まで総勢28人、笑顔いっぱいでした。翌朝、日野川のオシドリを観察して感激されたの言うまでもありません。

## オシドリにゆ〜す VOL.262 ~岩手のオシドリ③~



ねえ、ねえ、一緒にタップダンスしようよ  
【撮影者】久下宏司さん(加古川市)

その3年後、「第2回日本オシドリの会」が岩手であり、鹿糠さんのモニターによるオシドリ観察は画期的なことでした。長年にわたる観察や世話、学校や地域における環境教育の実践はほかの模範となりました。ところで最近、日野川でオシドリを見かけます。岩手のオシドリが来ているといいですね。聞いてみたいなあ。「あんだどこから来たかね」と。